

イモリ

「ソデフリン」と「アイモリン」の
名称の由来は下巻集の
和歌らしいです

Vol. 38

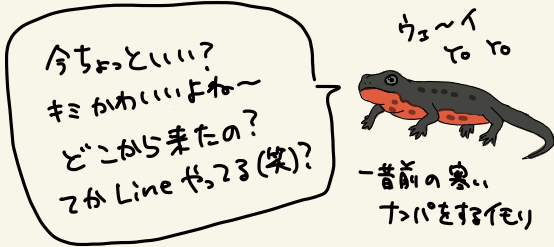
しんぶん

ヤムゴトイ
由来ヤム
しんぶん

発行日：2022年 7月 5日

発行：朝日塾中等教育学校 理科

求愛行動と性フェロモン

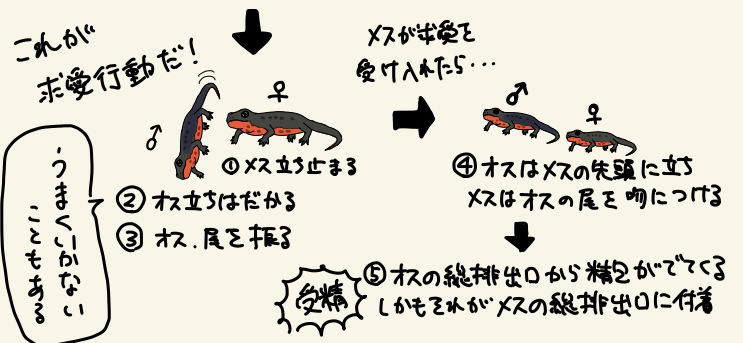
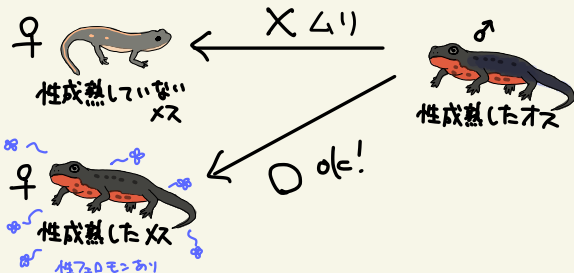
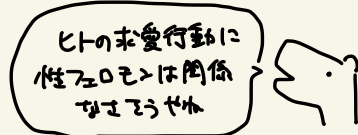


☒: ヒトの求愛行動をマネするアカハライモリ
上図は冗談です。

基本的に、動物は一年中いつでも産卵、
出産はできません。産卵や出産というの
は、動物にとって非常にリスクが高い行為
です。そのリスクを下げるために、その動
物にとって都合の良い時期に妊娠し出産、
もしくは産卵をします。

妊娠できる時期、交尾をしても良い時期
というのは、仲間のあいだではわかるよう
になっています。その際に分泌されるのが
性フェロモンです。

動物の求愛行動は、性フェロモンが関わ
っていることがあります。動物は繁殖期に
なると、この性フェロモンの分泌量が変化
し、自分が繁殖可能だということを周りに
知らせています。



アカハライモリの性フェロモンには2種
類あります。オスから分泌される「ソデフ
リン」と、メスから分泌される「アイモリ
ン」です。オスから分泌されるソデフリン
はメスを惹きつけ、アイモリンはメスが性
成熟していることをオスに示すフェロモン
です。

上図の①②の際に、オスはメスからアイ
モリンが分泌されていることを確認しま
す。③により、オスの尾から分泌されてい
るソデフリンをメスに送ります。メスがソ
デフリンを感知し、オスの尾に鼻先をつけ
ると、受精に繋がる行動をします。

← 論文の内容をまとめた記事です

引用文献

academist Journal. 中田友明. イモリの性フェロモン
とは-惚れ薬の正体に迫る. <https://academist-cf.com/journal/?p=3674>. 参照日2022年6月25日

次回 餌の試行錯誤シーズン5